報道関係者各位 2019 年 12 月 13 日

環境負荷を減らす「量り売り」ショップ Nue by Totoya が代々木にオープン

2005 年よりオーガニック食材やワインなどの輸入を行う有限会社 Papillon d'Or(本社:大阪市中央区 代表取締役社長:梅田温子)は、12 月 13 日(金)に、自社の量り売りブランド「斗々屋」のもと、モデルショップ 「nue by Totoya」(にゅ)を公式オープンしました。

有限会社 Papillon d'Or の量り売り事業「斗々屋」は、『経済成長=環境負荷』というスパイラルを断ち切り、自然、ひと、経済のバランスの取れた持続可能な豊かな暮らしのためゼロウェイストとプラスチックフリーの推進、そしてフードロスを減らすことを実現するためのブランドです。

9月に始まった「nue by Totoya」のソフトローンチを経て、店内では、グラムやミリリットルあたりで全ての食品を購入できるという量り売りのコンセプトを押し出し、使い捨ての包装やパッケージを一切提供しないことで容器などのリユース(再利用)を推進し、廃棄物を減らして環境への負荷を減らすことを重視しています。また、必要な分だけ購入できることから、家庭でのフードロス問題の解決も期待されます。



お店にはプロの料理人向けにセレクトされた美味なオーガニック食材、ナッツ類、豆類、ドライパスタ、オリーブオイル、塩、ハーブティーなどの他、ゴミを減らすきっかけとなるステンレスストローや木製の歯ブラシなどの日用品が並びます。お客様ご自身の袋や空瓶などの持参を推進する一方、デポジット性のガラス瓶の提供、オーガニックコットンの小袋の販売などという選択肢も用意しています。

「斗々屋」は 2017 年に開始し、現在では全国 10 店舗にオーガニック食品を卸しています。量り売りを開始したいという問い合わせも増えている中、気軽に量り売りを事業が始められるよう、今後は「nue by Totoya」をモデル店舗としてデポジットシステムやリターンバッグ制などのシステム化と、小売店、飲食店でのフードロス対策のノウハウ作りを進めます。

今後のミッションは量り売りを通じて環境に配慮した経済活動を発展させ、出来るだけ消費者が不便性を感じずに楽しくゴミを減らすライフスタイルを継続していけるよう、他企業と連携しながら量り売りの店舗を増やしていくことを目指します。

【お問合せ先】

広報担当

nue.by.totoya@gmail.com